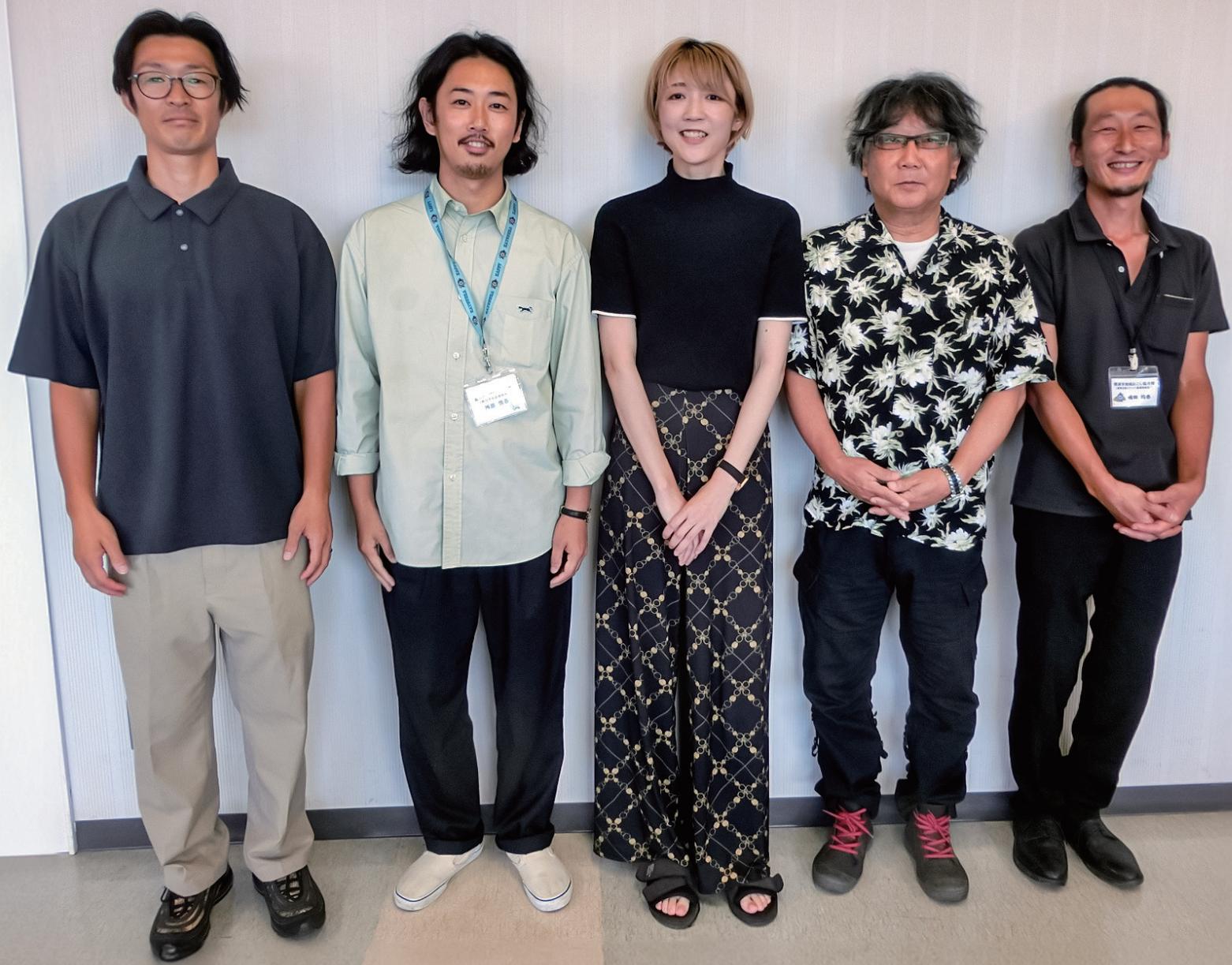


勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2024年 第190号 令和6年6月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 ^{対談!} 地域おこし協力隊 と 市議会



特集記事 (対談)	2・3 P	一般質問	7～11 P
審議結果 (トピックス)	4～6 P	きみの未来、あなたの未来	12 P
委員会活動等	7 P	議会のうごき 編集後記	

令和6年8月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

地域おこし 協力隊 と 市議会

特集記事第37回は、市内で活躍中の地域おこし協力隊の皆さんとの対談です。

都市部から勝浦市に移住し、地域協力活動を行う隊員の具体的な取り組みや活動について語っていただきました。



ここに住み続けたい、と思える街にしていきたい。

【皆さんの活動について教えてください】

- フィルムコミッション業務を担当しています。映像制作者とのマッチングが主な業務となります。ドラマや情報番組のほか、映画やCMの撮影受け入れを行っています。(倉橋)
- 移住定住促進業務を担当しています。主に対外的なプロモーション業務や、移住ポータルサイトの運営を行っています。(大和田)
- 移住定住促進業務のうち、市内の空き家の活用促進に向けた勝浦市空き家総合相談サービス、勝浦家継を運営しています。(梅原)
- 農業支援を担当しています。今は名木地区を

拠点に、里芋とサツマイモを中心に露地栽培、畑仕事を行っています。(嶋田)

- 私は大楠地区で農業支援を行っています。キウイの圃場をメインに、剪定や管理、育苗などの作業を実施しています。(金沢)

【勝浦の第一印象と

お気に入りの教えてください】

- 海が本当に綺麗なのでびっくりしました。都心の人たちもこんなに海が綺麗だとは知らず、驚いたという方が多いです。(倉橋)
- お気に入りの勝浦のお祭りです。初めて見た

ときは大興奮でした。(大和田)

- すごく元気で一生懸命なひとが多いなと思いました。前向きな方が多く、自分も頑張ろうと思ったのが第一印象です。(梅原)
- 海だけでなく、山の自然もすごいと感じました。とても贅沢な環境です。(嶋田)
- 第一印象はやはりお祭りの活気でした。お気に入りの穏やかな自然環境です。(金沢)

【任期中の目標は何ですか】

- もちろん人口増加が目標ですが、勝浦の人たちの魅力をもっと発信して、その魅力を移住

定住促進に繋がりたいです。(大和田)

● 地域の方々と、もっと交流を深めて最終的には勝浦市の農業の新しい担い手の一人になれたらと思っています。(嶋田)

● まず農家として自立すること。そして、自分と同じように農業を始めたい方への情報発信や支援をするのも目標です。(金沢)

● 空き家活用の持続的な仕組みを構築すること、また地元の方々への様々なサポートや地域に喜ばれる業務をしたいです。(梅原)

● 勝浦が舞台の映画またはドラマを誘致したいと思います。それによりロケツーリズムが盛んになるようにしたいです。(倉橋)

【活動の成果や感想、嬉しかったことを教えてください】

教えてください

● 地元の方々に地域の情報を教えていただいたり、仕事が終わった後に感謝の言葉をいただく、とても嬉しいです。(嶋田)

● 仕事をする上で、地域の方々との交流が深まり、温かく接して頂き地域に溶け込めた時に、とても嬉しく感じました。(金沢)

● 移住体験ツアーを行った結果、実際に移住してくれた方がいた時は、本当に嬉しかったです。(大和田)

● 嬉しいというより、難しい条件の空き家も多い中、これをどう解決すべきか悩んだこ

とが非常に印象に残っています。(梅原)

● 音楽番組で守谷海岸が舞台となり、番組中勝浦市守谷というテロップが長く表示されていたときは嬉しかったです。(倉橋)

【勝浦をどんな街にしていきたいですか?】

● ずっと住み続けたいと思える街にしていきたいです。東京にはないものがたくさんあるし、私だけでなく市民の皆さんにもそう思ってもらえるようにしたいです。(大和田)

● コンパクトシティとまで行かなくても、勝浦の良いところが集まるような拠点をいくつか作っていききたいです。(倉橋)

【市民の皆さんに呼びかけたいことは?】

● 空き家のことや相続のことなど、住まいのことでお悩みがあればぜひお声がけいただけたら嬉しいです。また、空き家を使ったイベントや企画のアイデアがあれば、実現に向けたお手伝いをしたいと思います。(梅原)

● 勝浦のことをもっとよく知りたいので、市民の方とより交流を深めたいです。気軽に声をかけているいる教えていただけたら嬉しいです。(嶋田)

● 我々と一緒に移住定住を盛り上げていただきたいと思っています。暮らしているから

こそ、良いところも悪いところも含めてご存じだと思えます。勝浦は良いところなので、移住者の方にありのままの勝浦を知っていただければ、移住定住に結びつくと思います。出来たら市民の皆さんと協力して移住定住に取り組んでいけたら嬉しいなと思っています。(大和田)



梅原 慎吾 隊員
(移住定住促進 空き家活用推進担当)



大和田 里奈 隊員
(移住定住促進プロモーション担当)



倉橋 定良 隊員
(フィルムコミッション担当)



金沢 圭憲 隊員
(農業支援担当)



嶋田 靖泰 隊員
(農業支援担当)

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

令和6年5月臨時会審議結果

○5月臨時会が5月17日に開かれ、下記議案が全員賛成で承認されました。

議案番号	件名	結果
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて(勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認

令和6年6月定例会審議結果

○6月定例会 会期 6月3日から6月13日まで11日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第32号	勝浦市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第33号	勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第34号	勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第35号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第36号	勝浦市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第37号	令和6年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教 及び 産業厚生	可決
議案第38号	令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
請願第1号	「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択
請願第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択
発議案第4号	国における令和7年度教育予算拡充に関する意見書について	/	可決
発議案第5号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について		可決

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

令和6年5月臨時会

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案番号	件名	付託委員会	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				戸部 薫	渡辺 ヒロ子	岩瀬 琢弥	長田 悟	岩瀬 清	鈴木 克巳	狩野 光一	久我 恵子	寺尾 重雄	戸坂 健一	岩瀬 洋男	松崎 栄二	岩瀬 義信	佐藤 啓史	末吉 定夫
議案第31号	勝浦市中小企業資金の融資に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	○

令和6年6月定例会

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案番号	件名	付託委員会	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				戸部 薫	渡辺 ヒロ子	岩瀬 琢弥	長田 悟	岩瀬 清	鈴木 克巳	狩野 光一	久我 恵子	寺尾 重雄	戸坂 健一	岩瀬 洋男	松崎 栄二	岩瀬 義信	佐藤 啓史	末吉 定夫
議案第39号	指定管理者の指定について	総務文教	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「-」は議長を表します。
 ※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

感染拡大防止対策事業

新型コロナワクチン接種が定期接種になります。

定期接種対象者(65歳以上の方及び60歳以上64歳以下で極度に制限される程度の障害を有する方など)の令和6年度秋冬接種は国の助成金8,300円と市からの支援3,000円により、接種費用における自己負担額は4,000円程度となります。

なお、上記の条件に該当しない64歳以下の方は、任意接種に該当するため、接種費用は全額自己負担となります。



●トピックス その2

海水浴場開設事業

勝浦市では7月13日(土)から8月18日(日)までの間、鵜原海岸、守谷海岸、興津海岸で海水浴場を開設しています。安全確保のためのライフセーバーによる監視業務は勝浦ライフセービングクラブに委託しました。

興津海水浴場は、令和5年度に続き、「きれいで、安全で、誰もが楽しめる優しいビーチ」として国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得しました。また、勝浦中央海岸では、勝浦ウォーターアイランド実行委員会が運営する海上アスレチック施設『ウォーターアイランド』が開設され、勝浦の夏を盛り上げています。



永年在職議員表彰

第100回全国市議会議長会定期総会において表彰された議員に対し、6月3日の本会議前に表彰状の伝達式を行いました。

25年在職特別表彰 寺尾 重雄 議員



各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

- ・ 議案第32号 勝浦市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第37号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算(所管事項関係)
 - ・ 議案第39号 指定管理者の指定について
- 以上3件の議案と、
- ・ 請願第1号 「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
 - ・ 請願第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
- 以上2件の請願が付託され、6月10日に委員会を開催しました。審査の結果、議案第32号、議案第37号の2件については全員賛成で原案のとおり可決、議案第39号については、賛成多数で原案のとおり可決しました。
- 請願第1号、請願第2号については、全員賛成で原案のとおり採択しました。

産業厚生常任委員会

- ・ 議案第33号 勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第34号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第35号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第36号 勝浦市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第37号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算(所管事項関係)
 - ・ 議案第38号 令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
- 以上6件が付託され、6月11日に委員会を開催しました。審査の結果、最終日の本会議において委員長から審査結果を報告し採決を行い、全議案とも全員賛成で原案のとおり可決しました。

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。(各議員の二次元コードを掲載しています。)

6月6日		
岩瀬 清 議員	戸坂 健一 議員	戸部 薫 議員
①勝浦市における、圃場整備について ②副市長2人体制について	①勝浦漁業無線局跡地について ②植村記念公園を起点とした観光周遊道路整備について ③公共トイレ政策について	①本市の学校教育についての課題、及び解決の方策について ②教育環境・教育施設・設備の充実について

6月5日				
鈴木 克己 議員	岩瀬 洋男 議員	長田 悟 議員	岩瀬 琢弥 議員	久我 恵子 議員
③農業を取り巻く早急な対策について	①観光振興について ②デジタルを活用した地域経済活性化について	①人口減少と「消滅可能性自治体」について ②都市計画マスタープランの更新について	①自家用有償旅客運送の導入について ②本市における休耕田対策について ③勝浦市ゼロカーボンシティ宣言について	①木造住宅耐震化補助金について ②認知症高齢者等見守りシール交付について

6月5日・6日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

一
般
質
問

市政のことが聞きたい





久我恵子議員

木造住宅の耐震化の補助金について

Q 勝浦市では木造住宅の耐震改修化に補助金制

度が創設されている。これにより市内木造住宅の耐震化は進んでいるのか。また、市全体の木造住宅の耐震化率はどのくらいなのかお聞きします。

A 市では、令和5年度に、耐震診断及び耐震改修補助金を見直し、除却に対しても補助金を新設したが、耐震化は進んでいない。また、市全体の木造住宅の耐震化率は、75.5%です。

Q 国や市は、令和12年度までに木造住宅の耐震化率をおおむね100%を目標としている。市内には、2,640棟の耐震化なしと判断された住



宅がある。どのようにして令和12年度までに目標を達成するのかお聞きします。

A 市民に耐震化の必要性や補助金制度を周知するとともに、耐震改修が必要とされる建物の所有者の方に戸別訪問を実施し、耐震化の促進を図りたい。

Q 木造住宅の耐震化補助金を建物全体ばかりでなく、命を守るため、建物の一部、または耐震シェルター等についても拡充できないかお聞きします。

A 耐震シェルター等による住宅の一部耐震化は、住宅全体の耐震化に比べ、比較的安価であることや、工事期間の短縮等で有効と考える。現在実

施している耐震化の補助制度の要綱の見直しや整備が必要と考える。

認知症高齢者等見守りシール交付について

Q 認知症高齢者等が行方不明になった場合、高齢者等見守りシールが衣服や持ち物にあれば、スマートフォン等で読み取る事で、家族や関係者に迅速に連絡できる。導入についての考えをお聞きします。

A 2次元コードを使った高齢者見守りシールは県内でも多くの自治体が導入している。このシールは、行方不明者特定の手掛かりとなり、迅速に保護につながるための手段として効果が期待されます。早急に検討したい。



岩瀬琢弥議員

地方公務員の副業について

Q 副業の基準を明確にしつつ推進していくことが必要であると考えますがとしての考えは。

A 先進事例を参考に研究してまいりたい。

Q 民間の副業人材を募集し勝浦市で働いてもらうことも有効ではないか。

A 民間企業の人材が持つノウハウや知見を行政の専門的分野における運営や地域の活性化に活かすことは有効であると考えますので民間の人材の受け入れについては継続して実施してまいりたい。

Q 地方公務員における副業の定義とは。

A 地方公務員法第38条の規定におきまして、職員は任命権者の許可を



受けなければ営利を目的とする会社の役員などの地位を兼ね、もしくは自ら営利企業を営み、または報酬を得て、いかなる事業にも従事してはならないと定めている。

Q 許可についてどのような手続きをとっているのか。

A 許可申請書に活動先、活動の期間、職務への影響など必要事項を記載し、所属長の意見を付し総務課長に提出しています。総務課におきましては、活動の目的や報酬の有無、また公務に支障がないことを確認し、市長の決裁のうえ、許可をしている。

Q 違反してしまった場合は。

A 勝浦市懲戒処分の基準に関する規程において

戒告または減給といった懲戒処分を受けることを規定している。

Q 少子化により求人倍率の変化が今どうなっているのか。

A 令和3年度2.8倍、令和4年度5.2倍、令和5年度1.0倍となっている。

Q 人手不足が発生した場合、どのような対策を考えているのか。

A 独自の日程による採用試験の実施、千葉県内の大学、短期大学及び専門学校への採用試験の情報提供、公務員就職情報サイトや公務員受験情報誌への情報提供、ちば電子申請サービスを活用した受験申込み手続の電子化を図ることにより、人材確保に努めている。





長田 悟議員



本市における休耕地対策について

Q 本市の休耕地の農地転用の困難な理由についてお聞きします。

A 県営勝浦ダム地区土地改良事業計画に記載されている農地、いわゆるダム受益地である場合、事業を実施している間は農業振興地域の農用地区域からの除外の申出を受け付けることができなく、さらに、事業終了後8年間についても農業振興地域の農用地区域からの除外ができないことが要因と考えます。

では、約50年前に完成し、現在もこの施設があることで上野、総野地区の農業が成り立っています。しかしながら、現状の休耕地の増加、農業状況を考慮すれば、勝浦ダムの現状や今後の方向性を十分検討した上で、勝浦市土地改良区を通して、事業計画の変更や地域変更を要望するとともに、市においても農業振興地域の農用地区域の検討をすべきと考えますが、お伺いします。

A 勝浦ダムが完成してから50年、そして本市の農業も大きく変貌してきております。これらの状況に鑑み、必要に応じた関係機関との協議をしてまいりたいと考えます。



勝浦ダム

自家用有償旅客運送事業の導入について

Q 本市が進めています自家用有償旅客運送事業内容と今後の事業の進め方についてお伺いします。

A 過疎化や高齢化によって地域住民の移動が困難である交通空白の地域に適用される自家用有償旅客運送となり、道路運送法第78条第2号に基づいたものとなります。地域住民が日常的に行うマイカーでの移動に地域住民が相乗りするといった共助型の公共交通を目指します。



岩瀬洋男議員



観光振興について

Q 2年ほど前から猛暑日のない勝浦がマスコミで取り上げられ、イメージが向上してテレビや映画のロケ、新聞などに取り上げられる頻度が急速に上がっています。

現状の露出度合いと、効果について伺います。

A 令和5年度の放送時間について、観光協会の推計では5,000分、時間にするると85時間を超えるとのこと、広告費に換算すると多大なものになると考えます。

海中公園の入込数が前年比約14%の増加や朝市が約87%の増加など全体で約60%の増加となりました。

これはメディア露出による勝浦市の認知度や

好感度がアップしたこと、も一つの要因であると考えます。

Q 各種の取材対応については勝浦市観光協会、勝浦ロケーションサービスを中心に行われているようですが、4月から企画課内に移住定住支援係に加えてふるさと応援隊が設置されました。

ここにロケーションサービスを加え相乗効果を狙ったシティプロモーションの推進に取り組むべきだと考えますが見解を伺います。

A 庁内の関係する課において、それぞれが移住定住やロケーションサービスに関する情報発信を行っている現状でありますので、シティプロモーションの位置づけ及び体

制について検討してまいります。

制について検討してまいります。

デジタルを活用した地域経済の活性化について

Q デジタル地域通貨を導入し、市内の商業漁業、農業観光、全ての産業がつながる仕組みを作るために関係団体と一緒に研究を進めてはいかがでしょうか。見解を伺います。

A デジタル地域通貨の導入につきましては、その効果も十分期待できることから、日々進化を続けているデジタル技術を活用し、本市の地域経済を活性化させていけますよう、関係団体のお力もお借りして研究してまいりたいと考えます。



繫船柱碑(興津海浜公園)



鈴木克己議員



人口減少と「消滅可能性自治体」について

Q 人口戦略会議が公表した「消滅可能性自治体」に勝浦市が分類されているが、市長の見解を伺います。

A 重く受け止めていません。今回の分析レポート内容を参考にしながら安心して子育てできる環境づくりに取り組みます。

都市計画マスタープランの更新について

Q 既に着手している都市計画マスタープラン更新をどのように行うのかお伺いします。

A 住民の意見も十分に取り入れ本市の現状、課題を把握し、実情に合った計画とします。

Q 勝浦駅北口の用途地の見直しと、都市計画

道路について具体的な方向性についての考えを伺います。

A 現在の用途地域及び都市計画道路の決定は平成9年であり、現在の状況とは大きく異なるため用途地域、都市計画道路の見直しなどの検討を行います。

農業を取り巻く早急な対策について

Q 荒廃農地、耕作放棄農地の現状と対策について伺います。

A 水田の経営耕地面積は、平成12年からの20年間で約4割減少している。農業者の高齢化、後継者不足もあるが、基盤整備が行われていない田が多いことも要因と考える。

Q 平成27年度からの勝浦ダム関連事業と農地転



拡大する荒廃農地

用との関係について伺います。

A ダム受益地(水田)は、事業期間中及び事業完了から8年間(令和16年度まで)は転用が出来ないが、本市の状況を勘案すれば、他の法令を活用してこの問題点の打開策を国県との協議を開始し研究したい。

Q 昨年も質問した有機米、有機野菜導入の取組について伺います。

A アンケートの結果、手間や費用、品質や生産技術、知識の問題点があるが、今後も調査研究を進めます。



戸部 薫議員



市の学校教育についての課題、及び解決の方策について

Q 本市の学校教育について、今日時点での解決すべき課題、及び解決の方策について伺います。

A 学力の向上、豊かな人間性、健やかな体の育成とともに、生徒指導に関することも学校教育の課題に挙げられます。また、価値観が多様化し、学校教育に求められることも様々で、より対応が難しくなっています。

解決の方策としては、実態把握、解決方法の検討、対応、評価を行うことが大切と考えます。一方、教職員の労働時間や業務内容も課題として挙げられ、正規職員の定数増が、根本的な解決策と考え、

国に定数増の要望を毎年行っているところです。

教育環境、教育施設・設備の充実について

Q 本市の小中学校の教員は、定数どおりの配置ですか。また、産育休者や病休者の代替教員は、配置されていますか。

A 本市は、全小中学校に定数どおり配置されており、また、病気休職者はありませんが、育児休業代替教員は全て確保されています。

Q 不登校児童・生徒が増えています。本市の状況と傾向を伺います。

A 本市においても、不登校の児童・生徒がおり、少しずつ増加の傾向です。原因や状況は様々ですが、支援を続けており、また、相談機関の周知や



総野小学校

相談案内を行っています。
Q 教育環境の充実のためエアコンの設置状況について伺います。

A 今年度、中学校の音楽室、美術室、理科室等へ設置するため、設計を発注しているところです。小学校についても検討していきたいと考えます。

Q 給食費の無償化以外の保護者の教育費負担軽減策を具体的に伺います。

A Wi-Fiの無い家庭にモバイルルーターの貸与、クラブ活動での大会参加バス代補助をしています。

Q 修学援助について、最近の傾向を伺います。

A 本市は、全国的な状況と同じで横ばいです。



戸坂健一議員

公共トイレ政策について

Q 市内屋外公共トイレの現況の数と維持管理の状況について伺う。

A 現在、市内の公共トイレは18か所で、うち14か所の公共トイレについて市が清掃、修繕、光熱水費の負担などの維持管理を行っている。

Q 今後の公共トイレの整備及び維持管理について、市の方向性を伺う。

A 令和5年3月に策定した個別施設計画に基づき、衛生的で機能的なトイレを維持し、便器や手洗い場等の主要機能を中心に機器の更新を計画的に実施していきたい。

Q 本市の個別施設計画での該当箇所は公共トイレの状態を全て「概ね良好」に記載している。



しかし、市内公共トイレの現状は老朽化もあり実際良好とは言えない。今後早急に、観光地・主要漁港にふさわしい綺麗で機能的な公共トイレを整備すべきと考えるが。

A 観光地としてトイレ整備は優先度の高いものと認識している。老朽化したものなど含め順次更新していきたい。

勝浦漁業無線局跡地について

Q 勝浦漁業無線局は、漁船漁業の活力ある発展のため、昭和39年に勝浦市浜勝浦地先に設置された。現在はその役割を終え、旧施設は解体の予定と把握している。

当該施設の状態と、今後の跡地利用の方向性について伺う。



旧勝浦漁業無線局庁舎

A 当該施設用地は市から県に対して公舎用敷地として貸付けている。

県は、建物等を解体した上で市へ返還する意思を示しており、市としては地元浜勝浦区からの要望もあり、付近の市所有の崖地における崩落防止策を図っていくための作業ヤードとして想定している。また、防止策実施後は周辺の観光周遊の拠点として潜在性があるとも考えられ、今後、民間への貸付など含め中長期的な利活用を検討を図る。



岩瀬 清議員

勝浦市における圃場整備について

Q 現在圃場整備中の名木戸地区と今後予定の大森・大楠地区の進捗状況を伺います。

A 名木戸地区は令和3年7月に、換地計画原案の発表、同年12月から区画整理工事が始まり、令和11年度事業完了を予定しています。大森地区においては、令和2年度に事業採択され現在換地計画を策定中で、令和6年度中の工事発注、令和11年度事業完了を予定しています。大楠地区においても、令和2年度に事業採択され、現在換地計画を策定中であり、令和7年度中の工事発注、令和11年度事業完了を予定しています。

副市長2人体制について



Q 工事費用の財源比率を教えてください。

A 名木戸地区は国県市が全てを負担し地元負担はゼロ%で、大森地区は国の負担55%、県30%、勝浦市の負担が10%、地元負担5%で7,860万円、大楠地区は国の負担が55%、県30%、勝浦市の負担が10%、地元負担5%で7,700万円の地元負担となる見込みです。なお、今後の計画変更等によりましては、当然増減するという事はございます。

副市長2人体制について



対し、どの様に考え対処されていくのか伺います。

A 副市長2人体制における本市の諸問題に対する対処についてでありませんが本年度から竹下副市長は統括副市長として、加藤副市長は地方創生の推進に係る特命担当副市長として、その任に当たっています。又、加藤副市長には、新たな視点でこれまでの事業の見直しや、国とのパイプを生かしながら、新たな業務の提案についてもお願いしているところで、今後、総合計画に掲げたまちづくりの実現に向け、諸問題の解決及び事務事業の推進に当たってまいります。

4月から副市長2人体制になりましたが、勝浦市においての人口減少、高齢化、諸業種の後継者不足などの諸問題に

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 2年
さくま ひろと
佐久間 寛人 さん

僕は今、将来の夢がありません。どんな人になりたいかと聞かれたら、多分すぐには答えられないと思います。でも僕は、優しい人、強い人、頼れる人などに憧れたことがあります。優しい人はみんなと仲良くなれるし、強い人だったら、みんなに「すごい」と言われるし、頼れる人は、みんなを引っ張ることができます。でも、もう憧れているだけじゃダメなんだと思って、今の自分がどんな人になりたいのか、しっかり考えながら将来の夢を見つけたいです。そのために、僕は「諦めない人」になりたいと思います。

議会のうごきについて報告します (令和6年5月～7月)

議会のうごき

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 5月10日 環境審議会 | 10日 総務文教常任委員会 |
| 13日 広報広聴常任委員会・国民健康保険事業の運営に関する協議会 | 11日 産業厚生常任委員会 |
| 14日 議会運営委員会・千葉県南部地区議会道路整備協議会総会(オンライン) | 13日 本会議 最終日 議会改革検討委員会・広報広聴常任委員会 |
| 16日 千葉県南市議会議長会総会(九十九里町) | 16日 千葉県誕生150周年記念事業グランドフィナーレ |
| 17日 5月臨時会 | 19日 広報広聴常任委員会(対談) |
| 20日 千葉県自治体病院経営都市議会協議会役員会及び総会(千葉市) | 26日 水道事業運営審議会
シルバー人材センター定時総会 |
| 21日 市政懇談会 | |
| 22日 全国市議会議長会定期総会(東京都) | 7月 5日 社会を明るくする運動夷隅地区大会(御宿町) |
| 27日 芸術文化交流センター運営協議会 | 8日 勝浦市観光協会海鎮祭
いすみ鉄道対策協議会総会(大多喜町) |
| 29日 議会運営委員会・全員説明会 | 9日 防犯組合総会 |
| 6月 3日 本会議 | 10日 大分県佐伯市行政視察受入 |
| 5日 本会議 一般質問 | 29日 南房総広域水道企業団 第1回運営協議会・議会定例会 |
| 6日 本会議 一般質問 | 31日 国民健康保険事業の運営に関する協議会 |
| 7日 本会議 質疑 | |

編集後記

今回の対談で地域おこし協力隊の皆様のご目標は、交流人口を増やし、将来勝浦市に移住していただくことと感じました。また、勝浦市の魅力として対談では、美しい海や夕焼け、潮の香りなども挙げられていましたが、猛暑日のない涼しい市、災害の少ないことも本市の特徴であります。

近年温暖化の影響で、気温や降水量など観測史上1位などと報道されることが多くなっておりまして。

これから、大雨や猛暑が予想されますが、災害がなく、多くの皆様に訪れていただき、本市の魅力を実感していただきたいと思います。

広報広聴常任委員 長田 悟

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

